

ユカテック > 床を科学する

重量床衝撃音

表面仕上げ材の選定（参考資料）

表面仕上げ材の種類		期待する遮音等級	集合住宅の性能評価及び生活実感との対応例			表面仕上げ材と軽量床衝撃音への適応
			左欄の適用等級（集合住宅）	音等の実感（太字の遮音等級を表示）	住宅金融支援機構界床仕様での指定	
木質系フローリング		LL-75以上	級外	・大変うるさい ・すべての落下音が気になる	指定外	軽量床衝撃音の低減効果はありません。
クッションフロアー		LL-65～LL-70	級外	・かなりうるさい ・たいていの落下音ははっきり聞こえる	標準仕様	軽量床衝撃音対策上、裏面発泡材付きをお薦めします。
緩衝材付きフローリング	一般品	LL-60～LL-65	3級～級外	・うるさい ・上階住戸の生活行為がよくわかる	標準仕様	ユカテックの防音性能をさらに効果的にするための推奨仕様です。
	高性能	LL-50～LL-60	2級～3級	・発生音がかなり気になる ・スリッパ歩行音がよく聞こえる	標準仕様	
畳		LL-45～LL-55	2級～2級	・発生音が気になる ・上階の生活行為がある程度わかる	標準仕様	
カーペット	フェルト下地なし	LL-45～LL-50	1級～2級	・聞こえる ・椅子を引きずる音が聞こえる	標準仕様	
	フェルト下地あり	LL-40～LL-45	特級～1級	・小さく聞こえる ・スプーンを落とすとかすかに聞こえる	標準仕様	